

平成 28 年度 上 半期 指定管理者管理運営状況シート

●施設の概要

施設名	本郷会館	所管課	男女共生・生きがい推進課
所在地	岐阜市柳津町蓮池一丁目78番地		
指定管理者名	本郷会館管理運営委員会		
指定期間	平成24年4月1日～平成29年3月31日		
選定方法	☐ 公募 ☒ 非公募		
料金制	☐ 使用料 ☐ 利用料金 ☒ 料金徴収なし		
指定管理委託料(年額)	925,714円		
施設の設置目的	地域住民の連帯意識を高め、学習、保育、休養、及び集会の用に供し、健康で文化的な近隣社会の構築とその発展に寄与するため。		
施設概要	建築年月:平成4年3月 敷地面積:817.00㎡ 延床面積:335.73㎡ 施設概要:休養室、保育室、学習室、集会室		

●利用状況

		H28 上半期	H27 下半期	H27 上半期	H26 下半期	H26 上半期
利用者数(単位:人)		524	986	537	838	538
各室稼働状況(%)	休養室	9.86	24.15	9.31	8.1	1.56
	保育室	6.23	6.49	4.37	0	1.41
	学習室	0	0	0	0	1.42
	集会室	2.15	3.63	3.29	10.43	7.47

●業務の履行確認

区 分	確 認 事 項	履 行 状 況
利用者サービス	①供用日・供用時間の遵守 ②苦情への対応	供用日・利用時間を遵守している。苦情は特になかった。
施設管理	①清掃、点検を常に行う。	週1回又は使用後に点検をしている。清掃は利用者が行う。
施設修繕	下記の観点からの修繕実施状況 ・迅速な修繕の実施 ・指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備	会館内装等の修繕(1階トイレ入り口及び台所の壁隙間修繕、階段カーペットの剥がれ修繕、敷地内除草等)を行った。
危機管理・法令遵守	①個人情報の保護 ②非常時の対応策 ③関係法令の遵守	利用申請書は、委員長宅に適切に保管している。

●利用者評価

利用者アンケートの実施状況	会館にアンケート回収箱を設置している。
利用者アンケートの実施結果	
利用者からの要望・苦情と対処・改善	

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区 分	選定基準	評 価 項 目	具体的な業務要求水準	評 価		
				指定 管理者	所管課	評価 委員会
公平性 透明性	住民の平等 利用が確保 されること	岐阜市柳津地区学習等供用施設の 運営上の基本方針	利用者が利用しやすいサービスの向上と市民の平等な使用を確保する事を基本方針とし、地域に密着した運営を行っている。特定の団体及び個人に有利又は不利となる運営をしていない。	A	A	A
		区分評価				A
効果性	事業計画書 の内容が、 対象施設の 効用(設置 目的)を最大 限発揮する ものであること	地域の生涯学習及びコミュニティ活動の 推進を行っていく上で方針と主な事業 計画	地域の運常意識を高め、学習、保育、休養及び集会の用に 供し、健康で文化的な近隣社会の構築とその発展に寄 与している。	A	A	A
		利用者ニーズ、苦情などの把握方法 及び対応方策など	お客様アンケートを実施して利用者ニーズを把握し、その 声をもとに、より良い施設へと改善している。	B	B	B
		区分評価				A
効率性	事業計画書 の内容が、 管理経費の 縮減が図ら れるもので あること	施設管理を行っていく上での方針と具 体策	会館の清掃・点検を常に行うなどして、利用者に使用しや すいように会館の環境を整えている。	A	A	A
		指定管理経費の妥当性と経費縮減の 方策	エアコンの設定を、夏は28℃・冬は18℃としている。 エアコンのフィルターの掃除を年2回以上行っている。	A	A	A
		効率的な運営を図るための組織の構 造	鍵の管理は、委員長が行っている。 使用申請を受け、委員長は使用許可の交付を行っている。	A	A	A
		区分評価				A
安定性 安全性	事業計画書 に沿った管 理を安定し て行う物的 能力、人的 能力を有し ていること	必要人材の配置と職能及び人材育成 の方策	使用者に対し使用の際の遵守事項を徹底させている。	A	A	A
		リスクへの対応方策(利用者の安全 確保策、防止策、非常時の対応マ ニュアルなど)	異常や事故等緊急事態を見つけたら速やかに市に報告 している。 防火管理者として担当業務を遂行している。	A	A	A
		区分評価				A
貢献性	事業計画書 の内容が、 岐阜市ある いは施設が ある特定の 地域(以下 「地元」とい う。)の振 興、活性化 などに貢献 できるもので あること	地域の生涯学習、コミュニティ活動の 推進のため、ニーズを把握し、地域と 一体となって事業推進ができる組織 的な基礎があるか	運営組織が、地域の各種団体より選出された者で組織さ れている。	A	A	A
		地元の住民の雇用及び貢献に関する こと	運営組織が、地域に居住する者で組織されている。	A	A	A
		区分評価				A

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

今期の取組み に対する評価	事業計画に従い良好に運営できている。
前回までの意見を 踏まえた取組み状況	意見は特になかった。
今後の取組み	これまでどおり、適切な管理に努める。

●所管課の意見

当施設は、地域活動の拠点として、地域の各種団体代表者により構成された組織で運営されており、利用者目線に立った管理運営が行われている。 定期的に施設の清掃、設備の点検を行い、利用者が快適に使用できるよう環境整備に努めている。 以上のことから、適正な施設運営が行われていると評価できる。
--

●指定管理者評価委員会の意見

・施設の安全な管理がしっかりとされている。 ・利用者ニーズを把握するアンケートについては大事なことはある。施設利用者の大半が地元住民であることから、アンケートの実施について馴染まない面もあるので、出来る限り対応してほしい。 ・モニタリングについて、上半期として、どの程度計画を達成しているのか客観的に見て判断するのであれば、事業計画等を上半期と下半期に分ける必要がある。しかし、もともと予算及び事業計画等は年度で設定していることから、年2回(上半期と下半期)ではなく年1回で良い。市は制度の改善を検討されたい。
--